

Press Release

令和8年2月5日（木）午後4時30分
宮崎県豚熱防疫対策本部

県内における野生イノシシの豚熱感染事例について （令和8年2月5日時点）

2月2日に小林市須木で捕獲された野生イノシシ3頭について、宮崎大学の豚熱ウイルスPCR検査で野外株陽性が確認されました。（80・81・82例目）

1 発見場所

小林市須木（別添参照）

2 これまでの経緯

- （1）2月2日（月）
小林市須木において捕獲された野生イノシシ3頭（成獣・雄2頭、成獣・雌1頭）の血液を採取
- （2）2月3日（火）
捕獲イノシシ3頭の血液を宮崎大学へ送付
- （3）2月5日（木）午後2時
宮崎大学において精密検査を実施したところ、3頭の豚熱野外株陽性を確認

3 防疫対応

今回野生イノシシが発見された地点は、これまでの豚熱経口ワクチン散布地域の圏外になるため、以下のとおり対応中。

- ① 本日午後4時に宮崎県豚熱対策本部会議を書面開催（別添資料）
- ② 小林市等へ野生イノシシの捕獲強化のためのワナの貸与（調整中）
- ③ 豚熱経口ワクチンの緊急散布の実施（調整中）

なお、県内の全ての農場において、豚熱ワクチンを接種済みであるため、国の豚熱に関する特定家畜防疫指針に基づき、豚の移動・搬出制限は行いません。

4 その他

- （1）我が国ではこれまで豚肉を食べたことにより、豚熱が人に感染した例は報告されていません。
- （2）現場での取材は、本病のまん延を引き起こすおそれがあることから厳に慎むよう御協力をお願いします。
- （3）生産者等の関係者や消費者が根拠のない噂などにより混乱することがないよう御協力をお願いします。
- （4）本県では、昭和55年以降養豚農場での豚熱は確認されていません。

※これまで設定していた豚熱経口ワクチン散布地域外での感染事例になりますので、
プレスリリースいたします。

問い合わせ先
宮崎県 畜産局
電話番号：0985-26-7140
担当：金子、黒木（豊）